

2023年度(令和5年度)学校評価自己評価表

城東中学校区	校番 5	福山市立城東中学校
最終更新日		2023年(令和5年)4月

I 福山市

<p>ミッション 福山に愛着と誇りを持ち、変化の激しい社会をたくましく生きる子どもを育てる。</p> <p>ビジョン 「福山100NEN教育」の基本理念のもと、各中学校区・学校が「21世紀型“スキル&倫理観”」の育成に向けた特色ある教育課程を編成し、日々の授業を中心として評価・改善を進めながら、子どもたちの確かな学びを実現している。</p>

II 中学校区

<p>前年度学校関係者評価の主な内容</p> <p>中学校区で統一した育成する力(21世紀型“スキル&倫理観”)のもと、9年間を見据え児童・生徒の思考や単元の意義を協議し、子どもの学び姿から授業を構成する。</p>	<p>児童生徒の現状</p> <p>自分の考えをまとめ、他者と協働し、課題を解決しようとする力が育ちつつある。</p> <p>自己有用感、自己肯定感が低い児童・生徒において、学び意欲の向上に課題がある。</p>	<p>育成する力(21世紀型“スキル&倫理観”)</p> <p>めざす子ども像(義務教育修了時の姿)</p> <p>中学校区として統一した取組等</p>	<p>スキル</p> <ul style="list-style-type: none"> ○課題を見つけ、解決の道筋を見いだす力 ○根拠をもって相手を説得する力 ○自他を認め合い思いやる態度 ○自らの行動を律し、高まろうとする態度 <p>倫理観</p> <ul style="list-style-type: none"> ○自らの行動を律し、高まろうとする態度 	<p>〈課題発見・解決力〉</p> <p>〈論理的思考力・表現力〉</p> <p>〈協働性〉</p> <p>〈自己指導力〉</p>	<p>目標を定める子 ねばり強く学ぶ子 自らを律し行動する子</p> <p>校区で目指す児童・生徒の校区で統一した取組を進め、共通の指標で評価していく。自ら考え学ぶ授業改善の実現に向けて、校区全体で児童・生徒に育むスキルと倫理観を明確にする。系統的指導のあり方を協議の柱として、校区授業研究を活性化する。</p>
---	---	--	---	---	--

III 自校

<p>ミッション</p> <p>主体的な学びを通し、自立し、自己と郷土の豊かな将来を創造する生徒を育てる。</p>	<p>育成する力(21世紀型“スキル&倫理観”)</p>	<p>課題発見・解決力</p>	<p>論理的思考力・表現力</p>	<p>協働性</p>	<p>自己指導力</p>
<p>学校教育目標</p> <p>自立・貢献</p>					
<p>現状</p> <p><生徒></p> <p>一人一人の違いを認め、多様な他者と協働して物事に取組もうとする生徒、主体的に学習に取り組み、自分に合った学び方を考えようとする生徒が増えてきている。一方で、学習へのつまづきや困り感のある生徒も少なくない。個に寄り添った支援体制、支援方を構築し、さらに進めることが重要である。</p> <p><授業></p> <p>生徒主体で協働的な授業づくりを意識して行うことで、生徒自らが課題を発見し、他者と対話をしながら解決しようとする姿が増えてきている。</p> <p>生徒の興味関心を引き付ける単元課題や、学習の見通しを持ち自ら振り返る機会、意図やねらいを明確にしたグループ活動の設定や、基礎知識や技能の定着と探究のバランス等に課題があるため、引き続き、子ども観と教材観を意識して教材研究を充実していく必要がある。</p>	<p>めざす子ども像</p>	<p>1年生</p> <p>課題を見つけ、見通しを持って仲間と共に解決しようとしている。</p>	<p>自分の意見と相手の意見を比べながら聞き、根拠を明らかにして自分の考えを、説明することができる。</p>	<p>相手意識を持ち、積極的に人間関係築こうとしている。</p>	<p>様々な活動に進んで挑戦し、責任を持ってやりとげようとしている。</p> <p>自らの行動や学びが適切であるか振り返りながら、より良い生き方を創り上げようとしている。</p>
	<p>研究</p>	<p>テーマ</p> <p>探究的・協働的で全員が参加できる授業の創造</p>	<p>内容等</p> <p>興味・関心を引き出す単元課題と、ねらい・意図を明確にした協働学習の場の設定 自己調整力を育む単元構成の工夫</p>		
	<p>めざす授業の姿</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自らの興味・関心にもとづいた主体的・探究的な学び ○ 自分に合った学び方を選択し、粘り強く学び続ける授業 			

IV 目標・取組及び評価指標等の設定と評価

福山市立城東中学校

年目	中期経営目標	重点	分類	短期経営目標	目標達成に向けた取組	評価指標	中間評価(10月1日)				最終評価(2月末)			
							□指標に係る取組状況	〇セシ評価	〇セシ達成評価	改善方策	□指標に係る取組状況 ◎短期(中期)経営目標の達成状況	〇セシ評価	〇セシ達成評価	総合評価
6	自ら考え学ぶ授業づくりの推進	★	継続	主体的に学びに向かい、学びを調整しながら粘り強く学び続ける授業づくり	<ul style="list-style-type: none"> 単元課題に対し、学びを調整(見通し・振り返り)する機会の設定 ねらい・意図を明確にした協働学習の場の創造 	<ul style="list-style-type: none"> 授業で考えることが面白い生徒 85%以上 標準学力調査 全国平均以上 								
3	自己有用感を育くむ居場所づくりの推進		継続	多様な個を認め合い協働できる集団づくり	<ul style="list-style-type: none"> 探究的な教育活動を通じた協働的な集団づくり 個に寄り添った支援・伴走のサイクル(見取り・見立て・支援)の構築 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の考えは認められている生徒 85.0%以上 長期欠席者 5%以内 								
7	保護者・地域に信頼される学校づくりの推進		継続	地域・学外の人材と協働した学校づくり	<ul style="list-style-type: none"> 地域、学外の人材と協働した教育活動の実施 ICTを効果的に活用した業務改善の実践 	<ul style="list-style-type: none"> 年間5回以上実施 仕事にやりがいを感じている教職員 90%以上 								

[プロセス評価の評価基準]		[達成評価の評価基準]		[総合評価の評価基準]	
評点	評価基準	評点	評価基準	評点	評価基準
5	取組の目的に対する共通理解が顕著に認められ、状況の変化、問題が生じた際は、協同的な課題解決が十分に図られた。	5	目標を大幅に達成し、十分な成果をあげた。	5	100%以上の達成度 十分に目標を達成できた。
4	取組の目的に対する共通理解が認められ、状況の変化、問題が生じた際は、協同的な課題解決が概ね図られた。	4	目標を概ね達成し、望ましい成果をあげた。	4	80%以上100%未満の達成度 概ね目標を達成できた。
3	取組の目的に対する共通理解が一定程度認められ、状況の変化、問題が生じた際は、協同的な課題解決がある程度図られた。	3	目標をある程度達成し、一定の成果をあげた。	3	60%以上80%未満の達成度 ある程度目標を達成できた。
2	取組の目的に対する共通理解が認められ難く、状況の変化、問題が生じた際の協同的な課題解決があまり図られなかった。	2	目標を下回り、成果よりも課題が多かった。	2	40%以上60%未満の達成度 あまり目標を達成できなかった。
1	取組の目的に対する共通理解が認められず、状況の変化、問題が生じた際の協同的な課題解決が図られなかった。	1	目標を大きく下回り、成果が認められなかった。	1	40%未満の達成度 目標を達成できなかった。